

山梨県国民健康保険団体連合会理事会議事録

山梨県国民健康保険団体連合会

1 開催日時

令和8年2月13日（金）午後1時30分～2時31分

2 開催場所

山梨県甲府市蓬沢 1-15-35

山梨県自治会館 講堂

3 出席者

理事長	金丸一元	
副理事長	高木晴雄	遠藤浩
常務理事	小島徹	
理事	植村武彦（代）	樋口雄一（代）
	堀内茂	深沢肇
	船木直美	木下喜人
	鈴木昌則（代）	
監事	小林信保	出羽和平
	小泉久司	

4 理事会の議事の経過の要領及びその結果

（1）理事総数 11 名のうち 8 名の出席があった為、理事会は有効に開催された。

（2）理事長挨拶

- ・開催にあたり、一言、ご挨拶を申し上げます。
- ・本日は、役員会を開催いたしましたところ、役員の皆様には、公務ご多忙の中、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。
- ・また、役員の皆様の日頃からの、ご理解と、ご協力により、当連合会の業務も順調に執行されているところであり、改めましてお礼を申し上げます。
- ・本日は、当連合会の明年度の事業計画及び当初予算などについて、ご協議をお願いするものであります。
- ・さて、当連合会の基幹的業務である国民健康保険制度につきましては、医療の高度化に伴い、医療費の増加が進むとともに、高齢者の増加によって現役世代の負担が増すなど、大変厳しい状況にあり、将来に向けて持続可能な制度としていくことが強く求められております。
- ・そのため、国では、「全世代型社会保障」の構築に向けた改革に取り組んでおり、特に医療分野においては、医療 DX の推進を通じた「質の高い医療の提供」と「制度運営の効率化・持続可能性の確保」を重要な柱とした取り組みを進めております。
- ・こうした状況を踏まえ、当連合会においても、事業運営の確実性を維持しつつ、業務の在り方を不断に見直すことが、これまで以上に必要であると認識しております。
- ・特に、市町村や当連合会などが使用する「審査支払システム」などの情報システムについては、クラウド化や最適化を進め、保守運用コストの低減を図っていくことが、喫緊の課題となっております。
- ・そこで、当連合会では、随時、システムのクラウド化などに取り組み、着実

にその成果をあげておりますが、今後とも物価高騰や為替変動などの影響を極力回避し、コスト低減効果を最大限発揮させて参りたいと考えております。

- ・また、当連合会の財務運営全般についてであります、「積立資産の活用」や「内部事務の効率化による事務費の削減」、更には「新たな事業検討」を進め、引き続き健全経営に努めて参りますので、なお一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。
- ・本日、皆様にご協議いただくのは、議決事項 10 件であります。
- ・このあと、事務局から説明させていただきますので、慎重なご審議を賜りますようお願い申し上げます。私からのご挨拶とさせていただきますと挨拶があった。

(3) 本会規約第 29 条の規定に基づき、理事長が議長となり議事を開始した。

(4) 本会規約第 34 条第 2 項の規定により、理事 2 名（堀内理事、木下理事）が、議事録署名理事に選任された。

(5) 議案及びその審議状況は次のとおり。

①議案

- ・議第 1 号 山梨県国民健康保険団体連合会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 2 号 山梨県国民健康保険団体連合会事務処理規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 3 号 山梨県国民健康保険団体連合会財務規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 4 号 山梨県国民健康保険団体連合会手数料規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 5 号 山梨県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計経理規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 6 号 山梨県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計経理規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 7 号 山梨県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計経理規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 8 号 山梨県国民健康保険団体連合会保険者事務共同処理事業規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 9 号 通常総会の招集について
- ・議第 10 号 通常総会に提出する案件について

②審議の状況

- ・議第 1 号及び議第 8 号
議第 1 号及び議第 8 号については関連があるため、事務局から一括で提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・議第 9 号
議第 9 号について、事務局から提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・議第 10 号
議第 10 号について、事務局から提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

(6) 議案審議終了後、次の事項について事務局より報告があった。

- ・国保総合システムの最適化等の状況について

- ・閉会

この議事録が正確であることを証するため、署名する。

令和8年2月13日

議 長 金 丸 一 元

議事録署名理事 堀 内 茂

議事録署名理事 木 下 喜 人